

もっと、あなたに響くこと。

**J:COM**

オフィシャルレポート

2018年11月3日  
株式会社ジュピターテレコム  
株式会社ジェイコムさいたま

---

## 「リポビタンD チャレンジカップ 2018」 ラグビー日本代表 VS ニュージーランド代表(11月3日) J:COM がさいたま市でパブリックビューイングを開催 菊谷崇さん、小松大祐選手、田村熙選手が会場で盛り上げ！ 「ラグビーワールドカップ 2019™」開催都市や近隣エリアなど全国 8 会場で同時開催

---



〈左から菊谷崇さん、小松大祐選手、田村熙選手〉

ラグビー日本代表のオフィシャルサポーターである株式会社ジュピターテレコム(J:COM、本社:東京都千代田区、代表取締役社長:井村 公彦)は、2018年11月3日(土)、味の素スタジアム(東京都調布市)で行われた「リポビタンDチャレンジカップ2018 ラグビー日本代表対ニュージーランド代表」戦のパブリックビューイングを全国8会場で開催いたしました。

J:COMは、2018年3月、公益財団法人日本ラグビーフットボール協会(JRFU)と「ラグビー日本代表オフィシャルサポーター」契約を締結。来年、日本で開催される「ラグビーワールドカップ2019™」で試合が行われる全12都市のうち9都市がJ:COMのサービスエリアであることから、放送のみならず、地域密着で事業展開するJ:COMならではの取り組みを進めております。

会場の一つとなったさいたま新都心駅すぐの大型ショッピングモール「コクーンシティ」のコクーン広場では、「オールブラックス」の愛称で知られるラグビー世界最強国・ニュージーランド代表が試合前に踊る「ハカ」をマオリ民族の伝統的な唄と踊りを紹介するパフォーマンス・グループ「Nga Hau E Wha」(ナハウ エ ファー)が披露。大迫力の踊りと掛け声に集まった観客の熱気がいっせいに高まりました。「ラグビーワールドカップ2011™」に日本代表キャプテンとして全試合出場した菊谷崇さんを解説に、現役トップリーガーの小松大祐選手(リコーブラックラムズ)、田村熙選手(サントリーサンゴリアス)をゲストにお迎えし、丁寧なルール解説に加え、ニュージーランド代表の強さの秘訣など、ラグビーをあまりご存じでない方も楽しめる内容で行われ、観客の皆さんは配布されたスティックバルーンをめいっぱいたたきながら、熱心に応援していました。

後半の選手交代について「後半から入る選手は“インパクトプレーヤー”と呼ばれ、その選手を入れると、試合がどう変わるのか…を考えながら、投入されるんです」と菊谷さんが丁寧に解説すると、「スクラムハーフの田中史朗選手は、同じ年齢なので頑張りたい！」と小松選手からエールが贈られました。後半12分、SO田村優選手のキックパスをワンバウンドで受けたWTBヘンリー・ジェイミー選手が右隅に飛び込んでトライしたシーンでは、会場からも大歓声が。「フライングジェイミーですね！ジェイミーは、立正大学の後輩なの

で嬉しいです！」と小松選手からも喜びのコメント。そこで会話は、トライ時に飛び込むか否か…の話に。「僕は、ボールを置く派です」(小松選手)、「僕も置きます」(田村選手)、「現役時代、飛び込んでトライしたら、みぞおちにボールが入り、起き上がれなくなったことがあった(笑)」と菊谷さんから思わぬエピソードが披露され、会場も大爆笑。後半 30 分、TB 福岡堅樹選手が相手選手を振り切り、FB 松田力也選手→CTB ラファエレ・ティモシー選手とつないで生まれたトライでは、「今のは、その前のお兄ちゃん(田村優選手)のパスがすごかったね！」(菊谷さん)と絶賛。さらに「福岡選手が速い！この間、トップリーグの試合でマッチアップしたんですが、本当に速かった」(小松選手)と実体験を交えた解説に、会場も納得の様子。お客さまから「菊谷さん、テレビとは違った感じの解説でめちゃくちゃおもしろかったです！」という感想が飛び出すなど、終始、アットホームな雰囲気で行われたパブリックビューイングでした。

#### <コメント>

##### ◆菊谷崇さん (ラグビー解説者、元日本代表キャプテン)

「今日は、ニュージーランド代表が日本代表のやりたいラグビーをやっていた印象。ただ、ニュージーランドからこんなにトライを奪えたのは、初めてのこと。80 分間希望を持てる内容で日本代表の進歩を感じられました」

##### ◆小松大祐選手 (リコーブラックラムズ)

「見ていて、とてもおもしろい試合でした。いいアタックでいいトライをとれていました。今後、ディフェンスを修正していけば、もっとよくなっていくと思います」

##### ◆田村熙選手 (サントリーサンゴリアス)

「兄(田村優選手)とは、普段、なかなか会う機会は多くないですが、会えば、とても仲がいいですね。兄弟で同じポジションなので、色々見ながら学んでいます。日本代表として戦えることは、非常にうらやましいです。今日、日本代表は負けてしまいましたが、イングランド戦に向けて収穫のあった試合だと思います。これから、いい準備をして頑張りたいです」





<概要:パブリックビューイング>

<b>イベント名</b>	「リポビタン D チャレンジカップ 2018 ラグビー日本代表対ニュージーランド代表」 パブリックビューイング [主催] 株式会社ジュピターテレコム (J:COM)	
<b>開催日時</b>	2018 年 11 月 3 日 (土) [試合開始] 14:45 [試合会場] 東京・味の素スタジアム	
<b>開催場所</b>	J:COM サービスエリア内の 「ラグビーワールドカップ 2019™」 開催都市	開催都市や近隣エリアでの 「ラグビー日本代表対ニュージーランド代表」 パブリックビューイング(11月3日)開催場所
	札幌市	ラソラ札幌 (北海道札幌市白石区東札幌 3 条 1 丁目 1-1)
	東京都	J:COM Wonder Studio (東京都墨田区押上 1-1-2 東京ソラマチ® 5 階)
	神奈川県・横浜市	ららぽーと海老名 (神奈川県海老名市扇町 13-1)
	埼玉県・熊谷市	コクーンシティ (埼玉県さいたま市大宮区吉敷町 4-263-1)
	大阪府・東大阪市	とんぼりリバーウォーク (大阪府大阪市中央区道頓堀 ※戎橋～太左衛門橋間)
	神戸市	
	福岡県・福岡市	リバーウォーク北九州 (福岡県北九州市小倉北区室町 1-1-1) [共催]ラグビーワールドカップ 2019 福岡開催推進委員会 (福岡県・福岡市)
	熊本県・熊本市	ゆめタウンはません (熊本県熊本市南区田井島 1-2-1) [後援]熊本県・熊本市
	大分県	the bridge (大分県大分市中央町 3-3-19) [共催]大分県

★「MY J:COM」内ラグビー特設サイト★

<https://www2.myjcom.jp/special/tv/sports/rugby/>

または…「jcom ラグビー」で検索

ジュピターテレコムについて <http://www.jcom.co.jp/>

株式会社ジュピターテレコム(本社:東京都千代田区)は、1995 年に設立された国内最大手のケーブルテレビ事業・番組供給事業統括運営会社です。ケーブルテレビ事業は、札幌、仙台、関東、関西、九州・山口エリアの 26 社 73 局を通じて約 545 万世帯のお客さまにケーブルテレビ、高速インターネット接続、電話、モバイル、電力等のサービスを提供しています。ホームパス世帯(敷設工事が済み、いつでも加入いただける世帯)は約 2,153 万世帯です。番組供給事業においては、17 の専門チャンネルに出資及び運営を行い、ケーブルテレビ、衛星放送、IP マルチキャスト放送等への番組供給を中心としたコンテンツ事業を統括しています。

※上記世帯数は 2018 年 9 月末現在の数字です。

**J:COM は、ラグビー日本代表のオフィシャルサポーターです。**